



2019年7月12日

各位

会社名 ハイアス・アンド・カンパニー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 濱村 聖一
 (コード番号: 6192 東証マザーズ)
 問合せ 取締役執行役員 西野 敦雄
 責任者 経営管理本部長
 (TEL. 03-5747-9800)

**行使価額修正条項付第6回新株予約権並びに行使価額修正選択権付第7回新株予約権
 及び第8回新株予約権の取得及び消却に関するお知らせ**

当社は、2019年7月12日開催の取締役会決議により、2018年10月5日に発行した行使価額修正条項付第6回新株予約権並びに行使価額修正選択権付第7回新株予約権及び第8回新株予約権（以下、各々を「第6回新株予約権」並びに「第7回新株予約権」及び「第8回新株予約権」といい、総称して「本新株予約権」といいます。）につきまして、残存する本新株予約権の全部を取得するとともに、取得後直ちに当該新株予約権の全部を消却することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 取得及び消却する本新株予約権の内容

(1)取得及び消却する新株予約権の名称	第6回新株予約権	第7回新株予約権	第8回新株予約権
(2)取得及び消却する新株予約権の数	6,597個	4,733個	1,610個
(3)取得日及び消却日(予定)	2019年7月22日	2019年7月22日	2019年7月22日
(4)取得価額	963,162円 (新株予約権1個当たり 146円)	383,373円 (新株予約権1個当たり 81円)	109,480円 (新株予約権1個当たり 68円)
(5)消却後に残存する新株予約権の数	0個	0個	0個

2. 取得及び消却を行う理由

2018年10月5日に発行した本新株予約権は、①セミナールーム及び本社拡張に係る増床資金、②子会社への投資資金、③クラウドファンディング事業に係る不動産取得及びバリューアップ資金、④M&A及び資本・業務提携に関わる投資資金として発行いたしました。当面の資金につきましては、自己資金及び金融機関との間で締結済のコミットメントライン契約及び当座貸越契約による調達を中心とした事業展開を図っていくこととし、本新株予約権による資金調達を中止することといたしました。

本新株予約権につきましては、これまでに2,598個(259,800株)行使され、行使による払込金額は97,890千円となっております。しかしながら、2018年12月12日以降当社株価は、本新株予約権の行使価額(第6回新株予約権:下限行使価額375円。第7回新株予約権:行使価額845円。第8回新株予約権:行使価額1,242円。)を下回っており、行使が進行しない状況が継続していたことから、本新株予約権を取得及び消却することについて検討を進めてまいりました。その結果、現在の市場環境、当社グループの今後の成長、株式の希薄化等を勘案し、今回本新株予約権の取扱いについては、残存している本新株予約権を全て取得し、消却を行うことといたしました。

なお、当社グループの事業は順調に拡大し、利益の積上げが進むとともに、2019年4月には株式会社三菱UFJ銀行と200,000千円の当座貸越契約を締結した結果、コミットメントライン契約及び当座貸越契約の総額は1,650,000千円(2019年6月末現在借入未実行残高930,000千円)となっており、資金の流動性は十分に確保されております。

3. 本新株予約権の充当状況

(1) 調達する資金の具体的な使途 (当初予定)

具体的な使途	金額	充当予定時期
① セミナールーム及び本社拡張に係る増床資金	120,000 千円	2018 年 10 月～ 2019 年 1 月
② 子会社への投資資金 (株式会社 LH アーキテクチャへの投資を通じて行われる、R+house のブランディング推進としてのモデルハウスの展開及び住宅総合展示場への出展並びに R+house の販売のための開発分譲地における土地取得・建築資金)	450,000 千円	2018 年 10 月～ 2020 年 10 月
③ クラウドファンディング事業に係る不動産取得及びバリュウアップ資金	230,000 千円	2018 年 10 月～ 2020 年 10 月
④ M&A 及び資本・業務提携に関わる投資資金	223,061 千円	2018 年 10 月～ 2020 年 10 月

(2) 当初資金使途に対する 2019 年 7 月 12 日現在の充当状況

具体的な使途	金額	充当予定時期
① セミナールーム及び本社拡張に係る増床資金	97,890 千円	2018 年 10 月～ 2018 年 12 月
② 子会社への投資資金 (株式会社 LH アーキテクチャへの投資を通じて行われる、R+house のブランディング推進としてのモデルハウスの展開及び住宅総合展示場への出展並びに R+house の販売のための開発分譲地における土地取得・建築資金)	－千円	－
③ クラウドファンディング事業に係る不動産取得及びバリュウアップ資金	－千円	－
④ M&A 及び資本・業務提携に関わる投資資金	－千円	－

4. 今後の見通し

本新株予約権の取得及び消却について、当社の業績に与える影響は軽微であります。

以 上